

進路激励会 ～就職試験がいよいよスタートします～

3年生には、年度当初から様々な進路学習を通し将来の進路を考えさせてきましたが、最終的な進路希望については、三者面談を行い、確認させていただきました。その結果をもとに8月に就職希望者対象、9月に進学希望者対象とした校内選考会議を行いました。そして3年生すべての受験先が決定し、ひとまず安心したところです。今年度の進路希望状況をまとめると以下のようになりました。

進学希望者数				就職希望者数		
大学	短大	専修学校等	小計	県内	県外	小計
6	4	36	46	24	2	26

今年度の傾向としては、進学64%、就職36%と進学希望者が大きく上回る結果となりました。コロナ禍で求人企業数も心配されましたが、県内249社、県外643社（8月末）といずれも昨年度を大きく上回る求人をいただいています。特に地元企業からの本校生徒への期待度は高いと感じています。

進路は総力戦です。進学希望者には7月5日から放課後進学補習を開始しています。就職希望者には夏休みに履歴書書きの指導そして面接指導も計画的に進めています。作文、小論文等が必要となる生徒には個別で指導を行っています。3年生全員の進路が決定するまでは、全力で取り組んでいきます。

その第一陣となる就職試験が16日からスタートすることを受け、3年学年部では9日に学年集会で進路に向けた心構えとして『進路激励会』を開催しました。その会で私から以下のような話をさせていただきました。

皆さんが受験する就職先あるいは、進学先は決まりました。自分の人生を左右する卒業後の進路を決めるのは、大変だったと思います。おそらく、相当悩んだと思います。自分は何をしたいのか、どう生きていくのか、しっかり考えたことでしょうか。家族とも相談したと思います。最終的に自分で決断し、自分はこうしたいとか、こうなりたいという、強い思い・意志を持ったことと思います。

問題はこれからです。具体的な行動に移してください。もちろん受験だけではありません。今後、自分の人生を自分らしく生きていくために、自分の意志で行動してください。校長室で、皆さんは今後の学校生活について誓約してくれました。進学希望者は、これからになると思います。守ってください。

君たちはこれから、自分で判断し、決断しなくてはならないことが間違いなく増えてきます。自分で決断したなら、覚悟を持って行動しなければなりません。自分の行動には責任を取らなくてはなりません。周りのせいにはできないのです。それが、社会人になる、大人になるということだと思えます。

では、自分の人生を歩むための第一歩として、間近に迫った進路実現に向かって、力強く立ち向かってください。

試験の大きなウエイトを占める面接試験について1つアドバイスしたいと思います。それは、『一緒に働きたいと思ってもらう』ことです。採用担当者はあなたの「コミュニケーション能力」「マナー」「責任感や積極性」「人柄」をトータルで見えています。会場に入ったら受付や待ち時間、面接が終わって会場からでるまでいろんな人に見られています。気を抜かないでください。面接では、邇摩高校で頑張ってきたことなど、明るく元気よく自分をアピールしてください。そして一緒に働きたい！と思ってもらえるよう、今から悔いのないようしっかり準備をしてください。

それでは、邇摩高一丸となって頑張ります。君たちの力を信じます。

